

製品名: GPNMB マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81237**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	64kDa

抗原情報

遺伝子名	GPNMB
別名	NMB; HGFIN
遺伝子 ID	10457.0
SwissProt ID	Q14956
免疫原	大腸菌で発現したヒト GPNMB (AA: 31-260) の精製組換え断片。

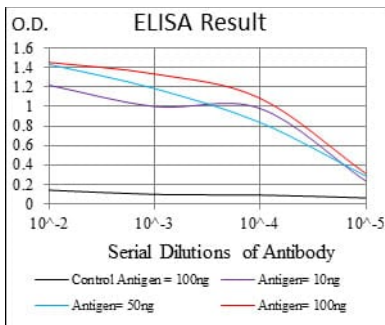
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は I 型膜貫通糖タンパク質であり、メラノサイト特異的タンパク質である pMEL17 前駆体と相同性を示します。GPNMB は転移能の低いヒトメラノーマ細胞株および異種移植片では発現しますが、転移能の高い細胞株で

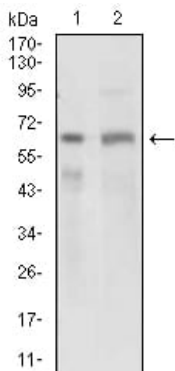
は発現しません。GPNMB は増殖遅延および転移能の低下に關与している可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。

研究分野

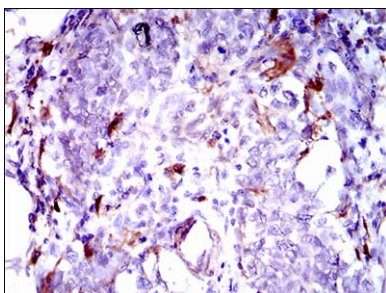
画像データ



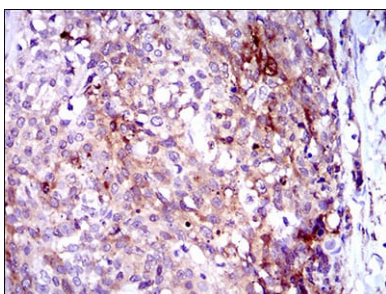
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



PANC1 (1) および PC-3 (2) 細胞溶解物に対する GPNMB マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



GPNMB マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト乳がん組織の免疫組織化学分析。



GPNMB マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。